



1965年に始まり、これまでに52回開催され、子どもたちの作品のべ18万点以上を展示してきた「横浜市こどもの美術展」。今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、展覧会は中止となりますが、みなさんの半世紀以上にわたる「横浜市こどもの美術展」の思い出エピソードや、本展へのメッセージを大募集します！いただいたメッセージから本展が育んできたものをあらためて見つめます。たくさんのご応募をお待ちしています！



「横浜市こどもの美術展」会場風景（左）2019年 photo: Ken Kato, (中)1966年, (右) 2017年 photo: Ken Kato

募集内容

あなたの「横浜市こどもの美術展」（1965～2019年）の思い出や印象に残っていること、本展への思いなどのメッセージ（600字以内）。

- ・作品出品者、展覧会来場者、ボランティア活動に参加した方など、どなたでも応募できます。
- ・とくに、親子2世代、3世代で作品を出品した方や、本展が何かのきっかけになったなどの具体的なエピソードがあればお寄せください。

【募集締切】 2020年7月5日（日）

【受付方法】 当館ホームページの応募フォームより

【メッセージの紹介予定】

- ・当館ホームページなどで一部を紹介（2020年8月中旬予定）
- ・来年度の「横浜市こどもの美術展 2021」会場で公開（公開可の方のみ）

応募者に
「横浜市こどもの美術展」
オリジナルバッジを
プレゼント！
(応募多数の場合は抽選)

開催報告 WEB企画「お休み中の展示室に花を咲かせよう！」
臨時休館中の展示室がたくさんのお花で彩られました！

横浜市民ギャラリーでは臨時休館中、WEB企画「お休み中の展示室に花を咲かせよう！」（5月14日～6月10日）をおこないました。みなさんが制作したお花の絵や工作の写真を広く募集し、届いた写真を展示室に飾ることで、真っ白な展示室に花を咲かせていくという企画。展示室は日を追うごとに明るくにぎやかになり、その様子をSNSで配信しました。

期間中、子どもから高齢の方まで、様々な世代から個性あふれる約200点の作品が集まりました。横浜の方はもちろん、県内外や海外在住の方からの応募もあり、何度もリピートして参加して下さる方、ご家族で楽しんでくださった方も！緊急事態宣言の状況下でスタートし、人と接する機会が限られる中、美術を通じて人と人がつながる心温かな企画となりました。



*実施レポートを当館ホームページのブログに掲載しています。ぜひご覧ください！

—— 画材と額縁の店 ——
日本画・水墨・油彩・水彩・アクリル
パステル・額縁・各種額装加工

〒231-0032 横浜市中区不老町 1-4-12
TEL: 045-641-9318
11:00～18:00 日・月定休

第76回 / 令和2年 洋画 日本画 彫刻立体 写真

2020 **ハママ**

会期: 11月4日(水)～11月15日(日)
10:00AM～6:00PM (最終日は2:00PMまで)

会場: 横浜市民ギャラリー (入場無料)
〒220-0031 横浜西区宮崎町26番地1 TEL: 045-315-2828

主催: 横浜美術協会 共催: 横浜市文化観光局 助成: 神奈川県
後援: 横浜市芸術文化振興財団/横浜市教育委員会/神奈川県教育委員会/はまぎん産業文化振興財団/横浜商工会議所/
神奈川新聞社/朝日新聞社横浜総局/毎日新聞社横浜支局/読売新聞社横浜支局/TVK (テレビ横浜)/伊勢山皇大神宮

■ 公募規約・出品申込書を郵送で希望の方は横浜美術協会事務所へ84円切手同封の上申し込むこと。
その他市内各区役所・近隣画材店にもあります。URL: <http://www.hamaten.jp/>
〒231-0041 横浜市中区吉田町6-3 第3共同ビル405 横浜美術協会 事務所 TEL/FAX: 045-251-1156

シモダ

トッド・シモダ
L. J. C. シモダ
初めての日本語版

なぜか
幽霊どもが、
あらわれる。

合同会社 Satori Corporation
<http://satoricorpo.com/>
「読んだら終わりにじゃない」

編集・発行: 横浜市民ギャラリー (公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団 / 西田装美株式会社 共同事業体)
〒220-0031 横浜西区宮崎町 26 番地 1
TEL: 045-315-2828 / FAX: 045-315-3033
横浜市民ギャラリー 検索

デザイン: ふじたおさむ

ギャラリーめぐり

横浜 画廊散歩

2020年 7月号

今月の1点

横浜市民ギャラリーの所蔵作品を毎月紹介します

五島三子男「Dialogue」The memory of the Landscape. 三浦半島「子安の里」にて
1992年/カラーコピー/ 58.8×81.4cm

● ホームページで作品解説をご覧ください

新型コロナウイルスの影響により、
展覧会が中止・延期となることがございます。
最新情報は、各施設にご確認下さい。

青い空の下、横浜で画廊散歩はいかがですか

「横浜画廊散歩」は、情報をいただいた市内の画廊の展覧会スケジュールを毎月ご案内する情報誌です。「ヨコハマ・ギャラリー・マップ2019～2020」とあわせてご活用ください。(掲載されている展覧会情報は2020年5月15日現在のものです)

このパンフレットは、カーボンオフセットにより制作に伴うCO2排出をゼロにしています。
オフセットクレジットの提供者: アズビル株式会社

YOKOHAMA CIVIC ART GALLERY
横浜市民ギャラリー

ホームページでも情報公開!
横浜市民ギャラリー 検索

